



THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2025年4月

札幌クラブ

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

EF・JEF (Endowment Fund, Japan Endowment)

CHARTERED IN

一主 題 NOVEMBER 21, 1955

国際会長

「Together for a better world」

アジア会長

「変革のための光となろう」

東日本区理事

「Our Future Direction

ワイズの方向性を見極める」

北海道部部長

「Well Beingなワイズライフを！」

健康で楽しいワイズライフを！」

札幌クラブ会長

充実した人生を送るためのワイズ活動」

A. Shanavaskhan (インド)

ジョウン・ウオン (香港)

山田 公平 (宇都宮)

柴田 伸俊 (札幌)

小野 健 (札幌)

札幌クラブ役員

会 長 小野 健

副会長 山崎 修

書 記 本宮 大輔

会 計 秋葉 聡志

直前会長 小野 健

Dance with Surprise

「プロフェッショナル・ファシリテーター」より 本宮大輔 選

巻頭言

便利になって無くす物

北海道部 部長 柴田 伸俊

巻頭言の担当が廻ってきたので何かないか自分の資料を探していたら十数年前思いついた事をメモっていた物が出てきたので今回はこれをご披露しようと思います。今はどんな会社でもパソコンのないところは無く、とても便利に使われていますが集中しているとお客さんが来たことを見逃したり、横を通った同僚に顔も見ないで「お疲れ！」と言ってしまっている。上司の「おはよう！」にも画面を見ながら「おはようございます」てな社員いませんか？携帯・スマホは無くしてはならぬものとなっていますが、商談中にも外部の電話に出ている社員を見ると「おい、おい、大丈夫か？」と思ってしまいます。これはマナー欠如ですよ。誰が大事でどこが今中心なのか横で見ているハラハラします。夫婦とおぼしき、いやカップルかな？楽しい食事にお互いのスマホは要らないんじゃないかと思うのは歳ですかね……。北海道は高速

道路がいらないくらい一般道路が整備されていますが、高速道路はやはり便利で目的地にいち早く着くんですね。ただ最近二人で下道を走るのが好きになってきました。色んな想定外の出会いや体験に心躍らされます。若い時より時間に余裕ができた事も有るのでしょうか、何か得をしたような気分になって帰ってきます。

皆さん！急がず、焦らず、ゆっくり歩いて行きましょう。



2025年3月例会

在籍会員 12名

出席者 9名

メネット 0名

メーキアップ 0名

出席報告

ゲスト 1名

ビジター 0名

出席者合計 10名

出席率 75%

札幌ワイズメンズクラブ 2025年4月例会

日時：2025年4月15日（火）18:30～20:30
会場：札幌 YMCA 101 教室＋リモート
会費：1,000 円

司会 本宮大輔

- ① 開会点鐘 会長 小野 健
- ② ワイズソング、ワイズの信条 全 員
- ③ 今月の言葉・なぜこの言葉を 本宮大輔
- ④ 開会あいさつ 会長 小野 健
- ⑤ 誕生日
- ⑥ 結婚記念日 4月29日 柴田伸俊
- ⑦ 卓話

「ふるさと内モンゴル自治区の紹介 と大学での取り組みについて (仮題)」

阿木爾（アムエル）さん

- ⑧ 諸報告
- ⑨ YMCA 報告 担当主事 北川 佳治
- ⑩ 私も一言
- ⑪ 今月の歌

「春よ来い」 小野 健 選

何故このことばを！ 本宮 大輔

ファシリテーション実践本（英語版）の一節です。驚きと踊る。想定外が起こったとき、その出来事とともに踊る。対決してはいけない。共に在ることを言わんとする言葉。

新しい生活が始まり、様々な想定外に巡り合う春に送ります。

次期会長・部役員研修会参加報告

2025年3月8日（土）～9日（日）にかけて、御殿場の YMCA 東山荘にて次期会長・部役員研修会が開催され、私（小野）が2年ぶりに参加してきました。札幌クラブからは柴田さんが北海道部長として参加されました。もう少ししたら桜の開花という時期のはずが、季節外れの寒波襲来で研修会開始ごろからぽつぽつと雪が降り始め、気がつけばここは北海道？というくらい一面の冬景色の中での研修会となりました。



山田公平理事の開会あいさつの様子
(後ろを向かっている写真しかありませんでした。．．)

研修会は、山田公平理事による開会点鐘からスタートし、2025-2026 次期東日本区理事の山下さんによる理事方針、次期事業主任からそれぞれの方針をお聞きし、参加者全員で記念撮影（今回はいつものように駐車場ではなく東山荘 1 号館の玄関前でした）、そのあとグループディスカッションという流れでした。グループディスカッションは、部単位での意見交換・検討協議で、北海道部と北東部がグループとなり議論を行いました。議論のお題は、「部について考える」で、会員数の減少がクリティカルになっている中、クラブ・部・区という今の組織体制も見直すべきではないかという考えも出てきており、各クラブの現状や将来あるべき姿などをそれぞれ説明しながら、考える時間となりました。各グループでの検討・協議は2日目の午前も引き続き行われ、その結果は全体に対して発表、共有されました。グループ討議の内容は事務局で整理いただいていますので、追って情報共有させていただきます。



グループディスカッションの様子
(北海道部・北東部との合同セッション)

夕食懇談会とその後に行われる恒例の「部長を囲んで」(今回はみんなでまとまった飲み会でした)では、日ごろ会うことのできないワイズメンと色々なお話をすることができて、少しずつですが交流の輪が広がってきたかなと思いました。

通常のクラブ運営や手続きについての研修というよりは、さまざまな課題を抱えているワイズメンズクラブ、東日本区をどうやって再活性化していくか、という点に焦点をおいた今回の研修会は非常に新鮮でしたし、ワイズメンの一人としてどうすべきか、何ができるかを考える良い機会でした。区ではワイズ紹介のパンフレットやカレンダー制作など、広報やメンバー集め、さらには資金集めのための色々なアイデアを具現化中です。また、来期の「チーム山下」はとてもエネルギーギッシュな方たちばかりで、クラブとしてもできる限り支えていきたいと考えた研修会でした。



翌朝は気持ちよく晴れ、
富士山も一瞬でしたがみることができました！

ユースアクション報告会



2025年3月16日(日)にユースアクション報告会がオンライン(Zoom)で開催されました。昨年3月に選考されたユースアクションプロジェクトは昨年5月から活動を開始し今年1月に終了しました。選考された10チームによる収支報告を含めた活動実施の報告が行われました。各チームとも想定外の事態が発生したりする中、工夫を凝らして地域コミュニティの人たちを仲間に引き入れながら、一つずつ課題をクリアしながら目標に向かって活動を行っていた姿は本当に素晴らしかったです。札幌YMCAユースボランティア会による「グッズドライブ」プロジェクトについては、我々がはるリーダーの堂々とした報告、1年間を通じた活動の内容、工夫した点、成果(特に12月の子育てイベントでの大成功は特筆すべきものだと思います)、今後の展望と課題を分かりやすくコンパクトにまとめたプレゼンテーションが素晴らしかったです。各チームによる発表の後は、それぞれブレイクアウトルームに分かれて、参加したワイズメン(山下さん、柴田さん、小野)とユースリーダーの皆さんとグッズドライブの今後の進め方などについて意見交換を行いました。グッズドライブのような活動は一過性のイベントとしてではなく、必要なものを求めている人に届けるために細くても地道に続けていくことが大切です。ワイズとしてこのプロジェクトを持続性のあるものできるように、一緒に悩んで考えていきたいと思っています。

1) キッズダンスクラス発表会

去る3月20日(祝)に、札幌YMCA キッズダンスクラスに所属するメンバーのための発表会が、浅井学園札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME

(札幌市中央区)にて開催されました。今回は、Move The Hearts プロダクションおよびダンススクールソレイユとの合同開催としたことで、大きなステージがある会場で開催できたり、250人を超える観客の前で発表できたりと、単独開催では叶わなかった発表会にすることができました。

子ども・ゲスト含め総勢70名程の演者が意気揚々とステージを明るく元気に、そして熱くしてくれました。次年度も、多くの仲間と共に素晴らしい発表会にできるよう、スタッフ一同、日々の運営に取り組んでいきたいと思っています。



2) 2025年度北海道YMCA創立記念日集会

去る4月5日(土)に北海道YMCA創立128年目の創立記念日集会がオンラインと対面方式で開催されました。

記念礼拝では、北海道バプテスト教会牧師の石橋大輔先生により奨励(主題:この命は人の光であった)をいただきました。

講演会では、北海道パレスチナ医療奉仕団団長の猫塚義夫先生に記念講演をいただきました。講演主題「パレスチナの人々と命に向き合って」のもと、パレスチナ周辺の現状および猫塚先生の実際の活動を通して、『人権・命・健康・尊厳』について学びの機会を持ちました。YMCAの使命や理念とも重なる講演内容であり、スタッフとしては、完全な他人事ではないことを覚えました。また、猫塚先生が願われたように、我々の生活の1%でも、この問題に対して思いを馳せ、関わりがもてるように動いていきたいと思っています。1人でも多くの人達が、互いを尊重し、大切にし合える世の中を目指して、日本最北の地からも発信し続けます。



猫塚義夫先生



石橋大輔先生



札幌クラブ 2025 年 3 月 事務会報告

秋葉 聡志

日 時：2025 年 3 月 25 日（火）19 時～19 時 45 分

場 所：札幌 YMCA 総主事室＋オンライン

参加者：秋葉、小谷、北川、柴田、宮崎（オンライン）小野（長）、本宮、安田

欠席者：熊、中田、伏木、山崎

1. 4 月号ブリテンについて

原稿執筆担当者、ブリテン編集担当（仮）などを協議、以下のように決定。

① 巻頭言：柴田 ② 今月のことば：本宮

③ 今月の歌：小野 ④ 3 月例会報告

⑤ 次期会長・役員研修会報告：小野

⑥ YMCA ニュース

⑦ ユースアクション報告会：小野

原稿締め切り 4 月 6 日（日）

2. 4 月例会について

日時：2025 年 4 月 15 日（火）18 時 30 分～

場所：札幌 YMCA101 教室

卓話：内モンゴル自治区からの留学生

阿木爾（アムエル）君

「ふるさと内モンゴル自治区の紹介と大学での取り組みについて（仮題）」

出席確認：秋葉、宮崎、小谷、柴田、本宮

（オンライン）小野 当番：小谷

3. 2025 年 5 月～の例会卓話について（案）

2025 年 5 月 20 日（火）

被団協ノーベル賞受賞報告～被団協と YMCA

（広島 Y 中奥岳生スタッフに秋葉より依頼済）

2025 年 6 月 17 日（火）小野会長卓話

（2024-2025 年度を振り返って）

4. 汝羊寮&YMCA ユースとの交流活動

汝羊寮の場所をお借りしてバーベキューパーティを行いたい。

小野から汝羊寮（日下さん）へ打診済み。回答待ち。

日程確認後以下項目について検討。

YMCA ユースリーダー会のメンバーにも木田さんを通して声がけ

十勝・北見のワイズにも声がけ（←4 月の北海道部評議会時に告知可能）

5. 札幌ワイズ・YMCA の活動について

○YMCA キッズダンス発表会 秋葉・伏木 参加

他のダンスクラブとの共同開催でセミプロのゲスト出演もあり、盛り上がった。

○チャリティーランの予定を要確認

2025 年度は、9/23（祝）を予定

6. 次期クラブ役員、東山荘での会長・役員研修会（3/8～3/9）報告

7. 東日本区大会宇都宮大会について（6/6～6/8）

6/6（金）前夜祭 6/7（土）大会

テーマ：ユース・エンパワーメントの実現

Y's x SDGs Youth Action

2/25 から登録開始、参加申し込みは 5/15（木）まで

8. その他活動関連

○ユースアクション報告会（3/16）、

小野・秋葉・柴田参加

○北海道 YMCA 創立記念日集会

○アジア大会@熊本 参加予定を今後確認

